

3 数値目標

	番号	項目	現状値	目標値	出典	備考
A	1	住民の救急蘇生法講習の受講者数(人口1万対)	43.2人	増加	消防の現況(消防保安課)	全国平均37.3人
	2	常時救急救命士を運用している救急隊の割合	90.7%	93.2%	救急・救助の現況(消防庁)	全国平均93.2%
	3	一般診療所の初期救急医療への参画率	14.4%	増加	医療施設調査(厚生労働省)	全国平均13.5%
	4	二次救急医療機関の応需率	88.8%	増加	医療業務課調べ	全国統計なし
	5	救急担当専任医師数(1センター当たり)	14.0人	維持	救命救急センターの評価(厚生労働省)	全国平均11.0人 青森県総数42人
	6	救急担当専任看護師数(1センター当たり)	56.0人	維持	救急医療体制現況調べ(厚生労働省)	全国平均61.6人 青森県総数168人
B	1	心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された割合	0.7%	1.3%	救急・救助の現況(消防庁)	全国平均1.3%
	2	救急要請(覚知)から救急医療機関へ収容するまでに要した平均時間	40.9分	減少	救急・救助の現況(消防庁)	全国平均42.8分
	3	救急出動件数に占める軽症者の割合	39.7%	減少	救急・救助の現況(消防庁)	全国平均44.8%
	4	休日・夜間において初期救急医療機関を受診した傷病者の割合 (「休日・夜間において初期救急医療機関を受診した傷病者数」 ÷「休日・夜間において初期、二次及び三次救急医療機関を受診した傷病者数」)	19.9%	増加	医療業務課調べ	全国統計なし
	5	重症以上傷病者において、医療機関に4回以上受入の照会を行った割合(受入困難事例)	1.0%	減少	救急搬送における医療機関の受入れ状況等実態調査の結果(消防庁)	全国平均3.0%
	6	救命救急センターの応需率	94.5%	増加	都道府県調査	全国統計なし
C	1	一般市民が目撃した心原性心肺機能停止傷病者の1か月後生存率	9.0%	12.7%	救急・救助の現況(消防庁)	全国平均